

TOKYO働き方改革宣言

働き方改革に会社全体で取り組み、ライフワークバランスの実現に向け、長期的に安心して働ける職場環境を目指します。

平成29年1月4日

株式会社ファン

目標

《働き方の改善》労使の話し合いの機会を設け、経営トップが業務ごとの適切な仕事を把握し、仕事の進め方の見直しや仕事の分担及び効率化を図ります。

《休み方の改善》管理職層を含めた従業員一人ひとりが積極的に年次有給休暇を取得しやすい職場環境を目指し、従業員の意識改革を図ります。

取組内容

《働き方の改善》長時間労働抑制の為、残業を行う際の手続きを厳格化し、事前申告、承認、やむを得ない場合は事後報告をルールとします。又、労使話し合いの機会を定期的に設け常に適切な労働時間を把握します。「勤務間インターバル制度」を導入し、より効率的かつ効果的な働き方を推進します。

《休み方の改善》毎月1回以上は年次有給休暇を取得できることを目標に、個人のライフスタイルに合わせた休暇や休息を拡充します。具体的には年次有給休暇の計画的付与。誕生日休暇。ボランティア休暇。育児介護リフレッシュ休暇を創設し周知を徹底します。